

校訓 「敬天愛人」

大月坂

月田小だより
12月増刊号

令和6年12月24日(水)

校長 中井 良徳

月田小学校HPは [真庭市立月田小学校](#) で検索!

交流学习で小規模校の強みを生かす



陸上運動の練習をする勝山中学校区4小学校の5・6年生

小規模校には、一人一人の子どもを見取り、きめ細かい指導ができるという利点があります。しかし、一般的に次のような課題が指摘されます。

- 多様な意見に触れる機会が少ない
- コミュニケーション力を育成する機会が少ない
- 社会性を養う機会が少ない
- 学習活動規模が小さい

一見するともっとものように感じますが、本当に小規模校なら仕方のないことなので

しょうか。これらの課題は、ある程度の規模の学校でなければ解消できないのでしょうか。

勝山中学校区の勝山小学校を除く3小学校は小規模校です。中学校進学のための6年生の交流に加え、ここ数年は、中学年のバイオマス学習で交流学习を進めてきました。

勝山中学校区陸上練習交流会

今年度は、新たに、勝山小学校も含めて4小学校の5・6年生が勝山中学校に集まり、陸上運動の練習を合同で行いました。約

100名の児童が、勝山中学校の高島先生の指導でウォーミングアップを済ませ、真庭支部陸上記録会に向けて、各校で練習をしている種目に分かれて記録を取りました。最初は緊張気味で会話が少なかったのですが、だんだんと互いの頑張る姿に声援を送る場面が増え、最後には自然と話をする姿も見られるようになりました。

3校合同交流会

1・2年生は、小規模校3校で勝山文化センターの見学を通して交流会をしました。センターの見学の後、名刺交換や様々なレクリエーションをして交流を深めました。



ゲームで交流する3小学校の1・2年生

新庄小学校との交流

交流は中学校区内ではありません。昨年度の3・4年生は高梁市の津川小学校とオンラインで交流をしましたが、今年度の3・4年生は新庄小学校と対面で交流をしました。月田小学校に新庄小学校の児童を迎え、互いの学校紹介やゲーム、百人一首



互いの学校を紹介する3・4年生

を楽しみました。この交流も、最初は緊張気味でしたが、すぐに打ち解けることができ楽しい時間を過ごしていました。

月田保育園との交流会

また、小学校と保育園との接続がスムーズに行くように、来年度の入学を控えている月田保育園の年長組と1年生の交流も行いました。迎える1年生は、交流会が楽しみで準備に余念がありませんでした。当日は、一緒にチューリップの球根をプランターに植えました。植え方を丁寧に説明し、優しく手伝っていました。その後は、ドングリや松ぼっくりを使って作ったおもちゃで遊びました。お世話をする姿は、頼もしいお兄ちゃんでした。



入学を前に交流する1年生と保育園児

3学期にも、各学年で交流学习の計画ができています。この交流学习は、来年度以降、中学校区で更に充実させていくように検討しています。

岐阜県の山県市では、小規模校の統合ではない「山県方式」という新たな取組が始まっています。小規模校を存続したまま、週に2、3日、互いの学校をスクールバスを利用し、児童が行き来し、合同授業をするというものです。小規模校のきめ細かい指導、それぞれの地域での学びを維持したまま、先述した課題にも対応する取組で参考になります。